

令和 7 年第 8 回 湯沢市教育委員会議事録

開会日時	令和 7 年 7 月 22 日（火） 午後 2 時 00 分
閉会日時	令和 7 年 7 月 22 日（火） 午後 3 時 10 分
場 所	湯沢市役所本庁舎 2 階 会議室 23・24
出席者	教育長 武石 睦 教育委員 議席番号 1 築瀬 均 教育委員 議席番号 2 後藤 美喜子 教育委員 議席番号 3 佐藤 恵 教育委員 議席番号 4 久米 道人
欠席者	
出席職員	教育部長 高橋 秀明 教育総務課長 佐藤 邦彦 学校教育課長 佐藤 宏紀 生涯学習課長 石川 一光 文化財保護室長 大山 真琴 教育総務課総務班（書記） 千葉 吏子
傍聴人	なし

【会議に提出された議案】

議案第 26 号 湯沢市部活動地域移行推進計画の改定について

【前回議事録の承認】

令和 7 年第 7 回教育委員会の議事録について、原案どおり承認された。

【議事録署名委員の指名】

教育長が議事録署名委員として議席番号 2 番及び 4 番の委員を指名した。

【教育長の報告】

- ・ 今日で一学期が終了となるが、全県優勝や東北大会、全国大会出場が決まったものなど、児童・生徒のたくさんの活躍があった。暑い中、また部活動地域移行で環境が変わっている中でも素晴らしい活躍をしてくれた。
- ・ 日独交流は、今年は 15 名の中学生がドイツを訪問する予定となった。
- ・ 学校訪問を 6 月から 7 月に行った。昨今求められている主体的・対話的で深い学びにつながる、子ども達が主役になる授業が、昨年度よりも更に進んでいる印象を受けた。先生方も授業の準備が大変だが、子どもの表情も明るく、学びの実感も大きいように感じた。粘り強く指導し進めていきたい。

【議 事】

- 議案第 26 号 湯沢市部活動地域移行推進計画の改定について
（生涯学習課長が資料に基づき説明）

令和7年第8回 湯沢市教育委員会議事録

<質疑等>

委員	よい計画ができたと思う。本市の中学生は平成26年から現在まで430人と大幅減少しており、今後も減少が進むことを考えると、今の部活動の体系では進めることができなくなる。子どもたちのことを考えると、この推進計画に則り進めてもらうのがよいと思う。 市が目指す、生徒が希望する活動ができる環境づくりや、大会に参加できる体制を第一に考えていることが前面にあり、非常にいいと思う。
委員	保険加入も義務付けるという点はよい。学校部活動ではこういった保険で、地域移行するとこのようになるといった部分も保護者に説明いただきたい。 地域移行に伴って新たな保険もでているようなので、保護者へその詳細も周知いただければありがたい。
生涯学習課長	学校部活動と地域クラブでは別物の保険になるが、地域移行後の保険費用についても市が負担する方向で予算化している。保護者へも説明していきたい。
委員	地域移行後の指導者を選定し、依頼していくのは大変だと思うが、合唱、吹奏楽はスポーツと比較して指導者が少ないのでより大変な印象がある。現役で活躍している先生方へも事前に声がけしておくなどしてはどうか。
生涯学習課長	文化部についても協議を進めており、土日の地域移行へ向けて、指導者も含め検討している。より良い地域クラブになるよう進めていきたい。
委員	よくここまで計画をまとめてくれた。地域に丸投げではなく、先生も指導者も地域の方も関わって、皆で地域の子どもを育てていくよう示されている計画になっているようで、このまま進めてほしい。

令和7年第8回 湯沢市教育委員会議事録

議案等の処理結果

議案等の番号	件 名	議決結果
議案第26号	湯沢市部活動地域移行推進計画の改定について	可 決

令和 7 年第 8 回 湯沢市教育委員会議事録

本議事録は書記の記載したものであるが、その内容に相違ないのでここに署名する。

令和 年 月 日

署名委員

番

番

書 記

令和7年 第8回 湯 沢 市 教 育 委 員 会

日 時 令和7年7月22日(火) 午後2時00分

場 所 市役所本庁舎2階 会議室23・24

会 議 次 第

1. 開 会

2. 議事録署名委員の指名（2名）

3. 教育長の報告

4. 議 事

5. 協議・報告

6. そ の 他

7. 閉 会

令和 7 年 第 8 回 湯沢市教育委員会 提出案件

議案第26号 湯沢市部活動地域移行推進計画の改定について

議事録署名委員

番

委員

番

委員

議案第26号

湯沢市部活動地域移行推進計画の改定について

湯沢市部活動地域移行推進計画の改定について別紙のとおり提案する。

令和7年7月22日提出

湯沢市教育委員会教育長 武 石 睦

提案理由

国に提言された事項を参考に、市として中学校部活動の地域移行を推進していくためのもととなる計画の内容を一部改定するものです。

湯沢市部活動地域移行推進計画の改定について

生涯学習課

1 改定理由

令和7年第4回湯沢市教育委員会で可決いただいた湯沢市部活動地域移行推進計画について、令和7年5月に提言された「地域スポーツ・文化芸術創造と部活動改革に関する実行会議」の最終とりまとめにおいて、休日の地域クラブ活動の定着を最優先課題とし、平日活動については地域や種目ごとに異なる課題や実情を踏まえ、柔軟かつ段階的に対応する必要性が再確認されたことに伴い、市の計画についても提言に即した形で計画を改定するものです。

2 改定に伴う市の考え方

これまで令和8年度からの地域クラブ活動への完全移行を目指し関係する団体との協議を重ねていますが、この度の提言を受け、必要かつ弾力的な見直しを行うものです。

現状においては、関係団体、学校関係者及び保護者の皆様との合意形成に努めるとともに、指導者や活動場所の確保など条件整備にも時間を要することが想定されることから、それぞれの進捗状況を勘案し、準備の整った競技種目等から順に地域移行できるよう、引き続き取組を進めていくこととしています。

今後示される国や県のガイドラインの改定状況を踏まえ、市の計画についても必要に応じてさらなる改定を検討したいと考えています。

3 主な改定内容

- ・「地域スポーツ・文化芸術創造と部活動改革に関する実行会議」の最終とりまとめを受け、「2 推進計画の基本的な考え方」中、「(3) 実施期間」に係る文章のほか、「(4) 移行の具体的なイメージ」について現在の進捗状況を踏まえた内容とするなど、最終とりまとめに関係する各文章を修正。
- ・計画中の各種数値について、最新の数値に修正。
- ・現状に即した文言修正。

4 改定に伴う各部活動の移行スケジュール

- ・「陸上競技・剣道・柔道」の3競技は、令和6年度総合体育大会終了後から、休日、地域クラブとして活動しています。
- ・「野球・バスケットボール・バレーボール・ハンドボール・卓球」の5競技は、令和7年度総合体育大会終了後から、準備の整った競技種目から、休日、地域クラブとして活動します。
- ・「吹奏楽・合唱」の部活動は、地域クラブとして活動することができる各種体制が整った部活動から順に移行できるよう取組を進めていくこととしています。

す。

- ・「科学・家庭・総合文化・美術・創作」の部活動は、現在、土日の部活動が行われていないことから、その在り方について引き続き協議していきます。

- ・各部活動共に、将来的には、休日の活動に加えて平日の部活動においても地域へ移行すべく体制の整備に取り組んでいきます。